

都市再生整備計画 事後評価シート
「結の故郷」広域連携拠点地区

令和3年12月

福井県大野市

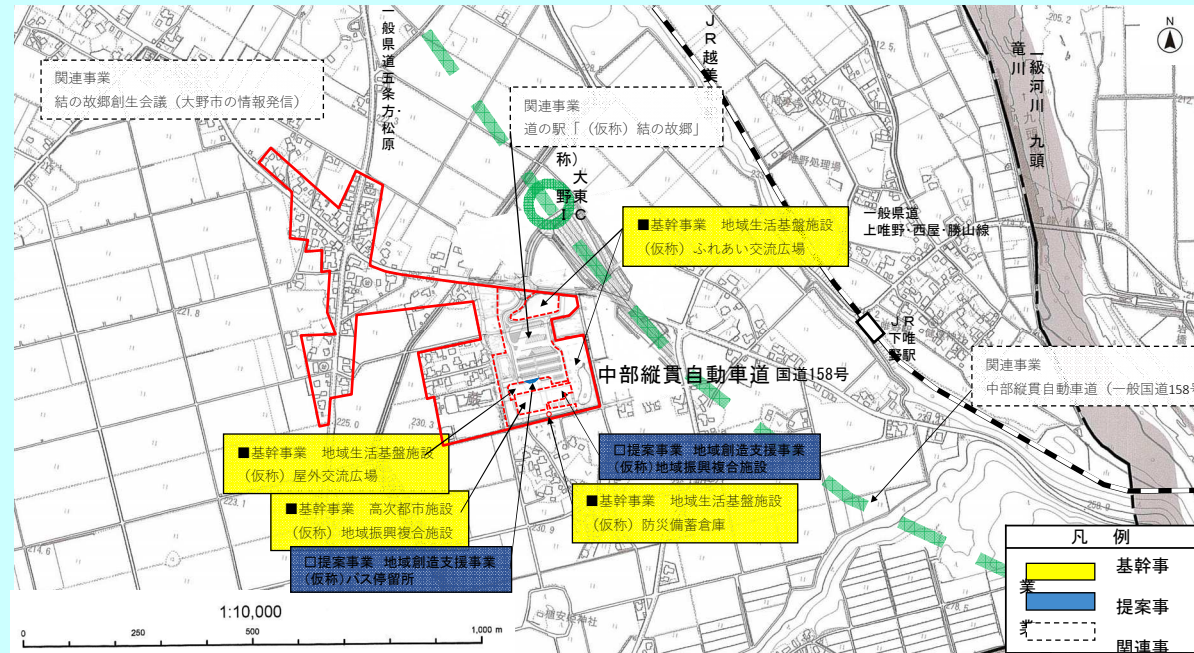
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福井県	市町村名	大野市	地区名	「結の故郷」広域連携拠点地区		面積	16ha				
交付期間	平成28年度～令和2年度	事後評価実施時期	令和3年度	交付対象事業費	1913.5百万円	国費率	0.4					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名									
	基幹事業		地域生活基盤施設：屋外交流広場、ふれあい交流広場、防災備蓄倉庫、高次都市施設：観光交流センター整備、まちおこしセンター整備、既存建造物活用事業：地域交流センター整備									
	提案事業		地域創造支援事業：地域振興施設、体験型宿泊施設、子育て支援施設、バス停留所									
			事業名		削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響					
	当初計画から削除した事業		基幹事業		既存建造物活用事業：地域交流センター		旧蕨生小学校および旧荒島保育園の活用について、民間の活力やノウハウを活用して、より当該地域の特性をふまえた地域活性化施設の誘致を図ることを検討することとなったため。		指標「蕨生地区を訪れる来訪者数」の変更 指標「人口の社会増減数」の変更			
			提案事業		地域創造支援事業：体験型宿泊施設		旧蕨生小学校および旧荒島保育園の活用について、民間の活力やノウハウを活用して、より当該地域の特性をふまえた地域活性化施設の誘致を図ることを検討することとなったため。		指標「蕨生地区を訪れる来訪者数」の変更 指標「人口の社会増減数」の変更			
			提案事業		地域創造支援事業：子育て支援施設		旧蕨生小学校および旧荒島保育園の活用について、民間の活力やノウハウを活用して、より当該地域の特性をふまえた地域活性化施設の誘致を図ることを検討することとなったため。		指標「蕨生地区を訪れる来訪者数」の変更 指標「人口の社会増減数」の変更			
新たに追加した事業		基幹事業		なし								
		提案事業		なし								
交付期間の変更		当初		-		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-				
		変更		-								
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	指標1	観光入込客数	人/年	1,930,000	H26	2,200,000	R2	1,120,400	×	あり なし	新型コロナウイルスの感染拡大により市外からの往來を控え、イベント等の開催中止が頻発したため目標値を下回った。今後は、感染拡大状況を注視しながら目標達成に向けた取組を進める。	令和3年12月
	指標2	蕨生地区を訪れる来訪者数	人/年	1,505	H27	381,500	R2	1,078	×	あり なし	道の駅の完成が令和3年4月となったため、目標年度(令和2年度)における達成はできなかったが、施設の開業から令和3年10月末で来訪者数は566,913人であるため、1年以内においては達成の見込み。	令和3年12月
	指標3	人口の社会増減数	人	△7	H27	△3	R2	△4	×	あり なし	地域振興・交流施設の整備により地区の魅力が向上したが、人口減少数の目標値は若干届かなかった。人口減少を抑えるための地域産業の活性も課題であり、1年以内の達成は困難である。	-
	指標4	防災訓練の参加者数	人/年	155	H26	186	R2	0	×	あり なし	新型コロナウイルスの感染拡大により地区の大多数を招集する訓練を控える状況となったため、目標値を下回った。今後は、感染拡大状況を注視し、目標達成にむけた計画を立案する。	令和3年12月
	指標5									あり なし		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
	その他の数値指標1											
	その他の数値指標2											
	その他の数値指標3											
4)定性的な効果発現状況												
5)実施過程の評価			実施内容			実施状況				今後の対応方針等		
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	住民参加プロセス	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						
	持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった						

様式2-2 地区の概要

「結の故郷」広域連携拠点地区(福井県大野市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
『人を結び、時を結び、地域を結ぶ「結の心と文化」を肌で感じるまちづくり』 目標1 歴史や文化、伝統、自然環境などの資源を活用した交流のあるまちづくり 目標2 中部縦貫自動車道の整備効果を生かしたまちづくり 目標3 市民が住み続けたいと思い、来訪者が住んでみたいと思うまちづくり 目標4 災害に対する安全・安心を高めるまちづくり	観光入込客数	単位: 人/年	1,930,000 H26	2,200,000 R2	1,120,400 R2
	藤生地区を訪れる来訪者数	単位: 人/年	1,505 H27	381,500 R2	1,078 R2
	人口の社会増減数	単位: 人	△7 H27	△3 R2	△4 R2
	防災訓練の参加者数	単位: 人/年	155 H26	186 R2	0 R2
		単位:			



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルスの感染状況に注視しながら、交流人口の増加に向けた情報発信および地域資源・魅力を向上させるとともに、地域振興への仕掛けづくりが必要。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 整備した施設を最大限に活用するソフト事業の実施。 地域に住む人々と地域資源との連携を図り、魅力向上に努める。 ハード事業とソフト事業を連携して、「稼ぐ力」を向上する。